

「津波防災の日」シンポジウムについて

内閣府では11月5日「津波防災の日」に、津波対策について国民の理解と関心を高めるための取組として、仙台市において「津波防災の日」シンポジウムを開催。

プログラム

第1部. 主催者挨拶、基調講演

- 津波防災大使(羽生結弦選手)によるビデオメッセージ
- 基調講演「津波避難のあり方について」(兵庫県立大学 室崎益輝氏)

第2部. 豊かな自然と津波防災の知恵

- 事例紹介とパネルディスカッション
 - ・宮城県気仙沼市におけるとりくみ
 - ・岩手県における学校防災のとりくみ
 - ・静岡県湖西市のとりくみ
 - ・高知県黒潮町のとりくみ
- 特別講演「新しい津波防災への取組」(東北大学 今村文彦氏)



津波防災大使 羽生結弦選手

第3部. 津波防災定着へ向けた防災の「担い手」ワークショップ

- 鍵屋氏(法政大学)による防災の「担い手」の連携を目的としたワークショップ
※今後の防災の担い手を育てるための方策などをテーマに自由に意見交換

○期待される効果

- 津波の脅威をテーマにしたVTRを上映することにより、参加者に津波の恐ろしさと対策の必要性を認識していただく。
- 具体的な取組事例を知ることで、参加者ご自身の津波への対策を考える参考としていただく。
- ソチ五輪金メダリストの羽生選手によるメッセージ発信により、参加者だけでなくメディア等にも働きかけを行い、今後の普及啓発の推進につなげる。



(参考)過去のシンポジウム

内閣府では、「津波対策の推進に関する法律」が制定された平成23年から、毎年シンポジウム等の普及啓発に係るイベントを開催。

平成23年度「津波防災の日」シンポジウム

平成23年11月5日(東京都港区)

<主な内容>

- 「稲むらの火」の朗読
- 釜石東中学校からの報告(釜石の奇跡)
- 有識者による基調講演(群馬大 片田教授)

平成24年度「津波防災の日講演会2012」

平成24年11月5日(東京都千代田区)

<主な内容>

- 「稲むらの火」の語り(和歌山県広川町)
- 有識者による基調講演(東京大 目黒教授)
- 津波対策技術に関する新しい技術・研究(モンベルグループ)

平成25年度「津波防災の日」シンポジウム

平成25年10月26日(東京都千代田区)

<主な内容>

- 有識者による基調講演(関西大学 河田教授)
- パネルディスカッション

平成26年度「津波防災の日」シンポジウム